

CAM520 Pro クイックガイド

パッケージ内容

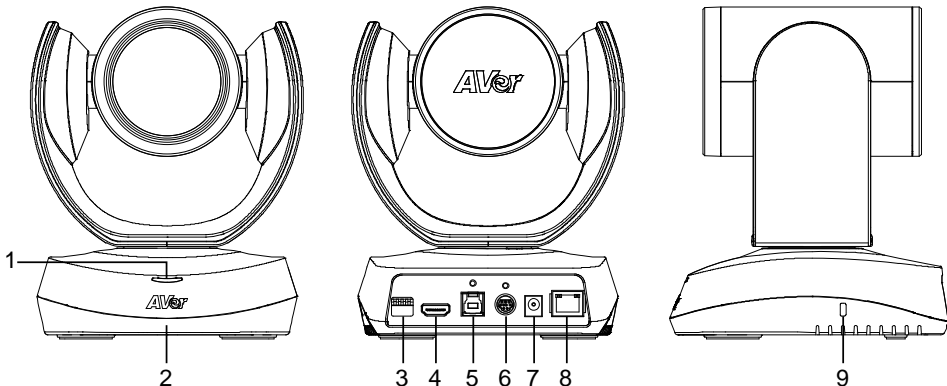
カメラ本体 (ベーシック/HDMI 搭載モデル ¹)	操作リモコン	電源アダプター 電源プラグ ²	USB 3.0 ケーブル	
				
RS232 ケーブル ³ (DIN 9 - DIN8)	HDMI ケーブル ³	L 字型取付金具	取付用ネジ	穴開け用ガイド
				
クイックガイド	保証書			
				

- 1: HDMI 搭載モデルは HDMI 端子からの映像出力・DIP スイッチ・PoE+ 給電機能に対応します。
- 2: 電源プラグは販売先の国における電源コンセントに応じて形状が異なります。
- 3: HDMI 搭載モデルのみ同梱

その他のサポート

よくある質問、技術サポート、ソフトウェア、ユーザーマニュアルのダウンロードにつきましては、弊社ウェブサイトよりお問い合わせください。 <http://www.aver.com>

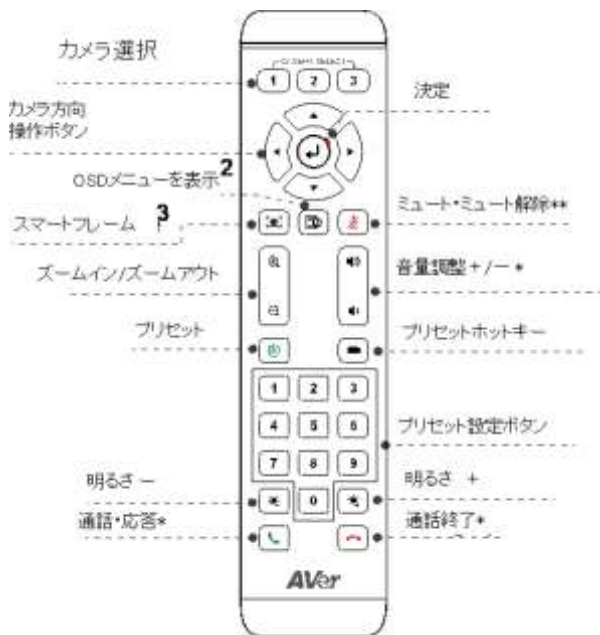
製品各部の名称



- | | | |
|-------------------------|-----------------------------|-------------------------|
| 1 ステータス LED | 4 HDMI 出力端子 ¹ | 7 電源差込口 |
| 2 リモコン受光部 | 5 USB 端子
(USB3.1 Type B) | 8 イーサネット端子 ² |
| 3 DIP スイッチ ¹ | 6 RS232 入出力端子 | 9 Kensington ロック |

- 1: HDMI 搭載モデルのみ対応しています。
- 2: HDMI 搭載モデルは PoE+に対応しています。

操作リモコン



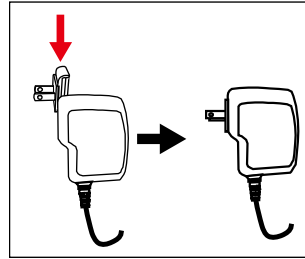
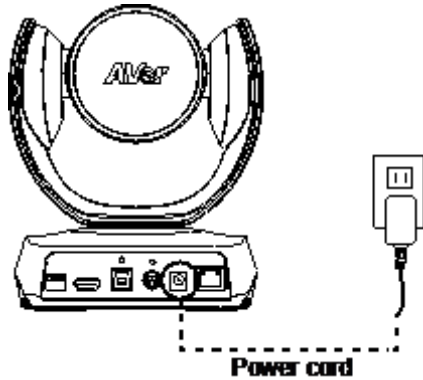
*この機能は AVer PTZApp が必要です

**CAM520 Pro では対応していません

- 1: カメラが 1 台しかなく設定が不要な場合、デフォルトでカメラ 1 が使用されます。リモコンでカメラ 2 または 3 を押すと、カメラを操作できなくなります。この場合、リモコンでカメラ 1 を再度押してください。
- 2: アドバンスドモデルのみ対応しています。
- 3: 1 秒間押すと、スマートフレーム機能を自動と手動で切り替えられます。
- 数字ボタン「1」を押し続けると、WDR 機能がオフになります。
- 単四乾電池(必須)

機器のセットアップ

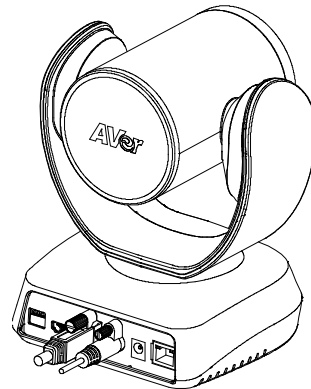
1. 付属の電源アダプタと、カメラ本体を接続します。



2. 必要なケーブルをカメラ本体に接続します。

[注意]

- USB ケーブルは接続後にネジで固定します。
- ネジで固定する前に、各ケーブルがカメラの端子部へ正しく接続されていることをご確認ください。



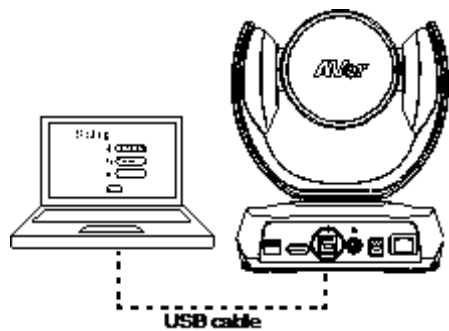
3. USB ケーブルをコンピューターへ接続します。

[注意]

製品に付属する USB3.0 ケーブルをご利用ください。

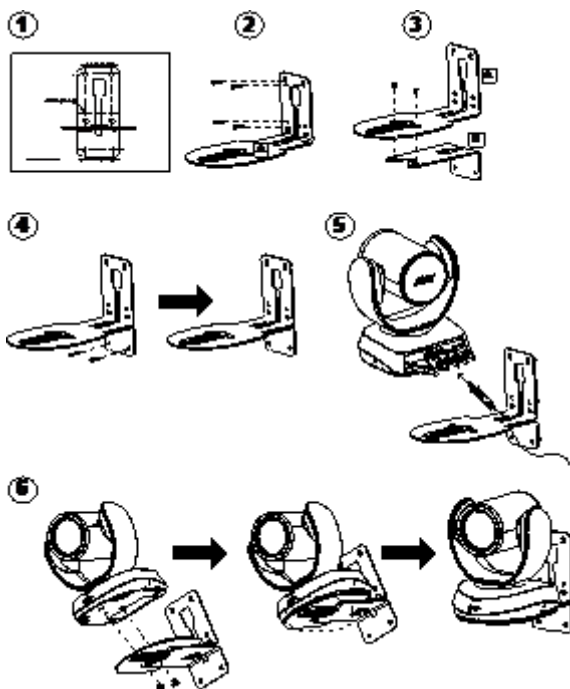
非純正の USB ケーブルを使用した場合、カメラが正常に動作しない、あるいは故障の原因となる場合があります。

機器設置時に USB ケーブルの長さが不足する場合は、別途 USB 延長ケーブル(別売オプション品)をご利用ください。



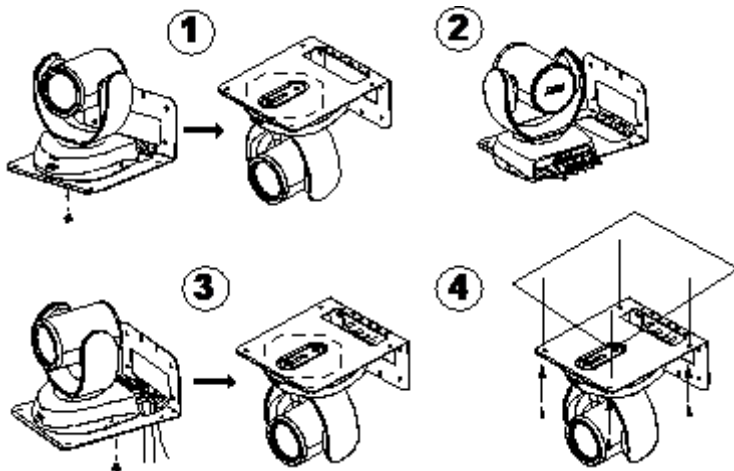
壁面への取付設置

1. パッケージに含まれているドリル紙を使用して、ユーザーがカメラを取り付けたい壁の穴を開けます。
2. ネジを使用して、L マウントブラケットを壁に固定します。
3. 次に、+ L マウントブラケットをネジ(パッケージに同梱)で組み立てます。
4. L マウントブラケットを組み立てたら、L マウントブラケットの下部を壁に固定します。
5. L マウントブラケットの穴にケーブルを通し、対応する接続ポートにケーブルを接続します。
6. 残りのネジ(パッケージに含まれています)を使用して、L マウントブラケットにカメラを固定します。



天井面への取付設置 ※別売の天吊り用マウントが別途必要となります。天吊りマウントは製品パッケージに付属しません。

- 【注意】 1.カメラを固定マウントへ固定する場合はステップ 3 の状態ではネジを締め付けないでください。
2.カメラを固定マウントへ固定する場合は、ステップ 5 の段階で両方のネジを締め付けてください。



ビデオ通話を行う

このデバイスを使用しビデオ通話を行うためには、コンピューターが必要となります。

ステップ 1: Zoom、Microsoft® Teams、Skype for Business、Skype、Google Hangouts、Intel® Unite™、RingCentral、BlueJeans、V-Cube、LiveOn、CyberLink U Meeting®、TrueConf、Adobe Connect、Cisco WebEx®、Fuze、GoToMeeting™、Microsoft® Lync™、Vidyo、vMix、WebRTC、Wirecast、XSplit などの使用する Web 会議ソフトウェアを起動します。

ステップ 2: 各ソフトウェアの設定より、CAM520 Pro を優先的に使用するカメラデバイスとして指定します。

(詳細は各ソフトウェアの設定マニュアルをご確認ください。)

【注意】 CAM520 Pro はプラグアンドプレイに準拠しており、ドライバーのインストールは不要ですが、詳細設定やファームウェアの更新については、**AVer PTZApp** のインストールを推奨します。

Web ブラウザを通じてカメラを設定

CAM520 Pro のイーサネット端子より、

機器管理者がインターネットアクセスを通じて遠隔でカメラの設定・制御が可能です。

1. CAM520 Pro の LAN 端子と LAN 接続が可能な端子を LAN ケーブルで接続してください。
2. Web ブラウザーを開き、カメラの IP アドレスを入力します。

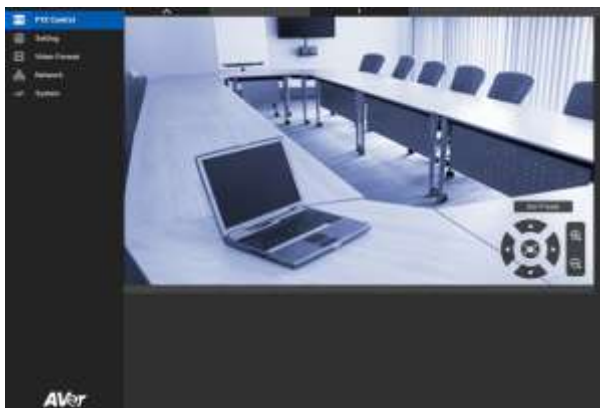
【注意】 対応ブラウザは以下の通りです。

- Chrome: バージョン 76.x またはそれ以降
- Firefox: バージョン 69 またはそれ以降
- IE: 非対応

カメラのデフォルト IP アドレスは **192.168.1.168** です。

※「**AVer IP Finder**」を使用し、ネットワーク内のカメラを検索できます。(「**AVer IP Finder** を使用してカメラを検索」の章をご覧ください。)

3. ログイン画面が表示されたら、パスワードを入力します (デフォルトのパスワードは「**aver4321**」です)。
4. ログイン後、下記のようにメニュー画面が表示されます。



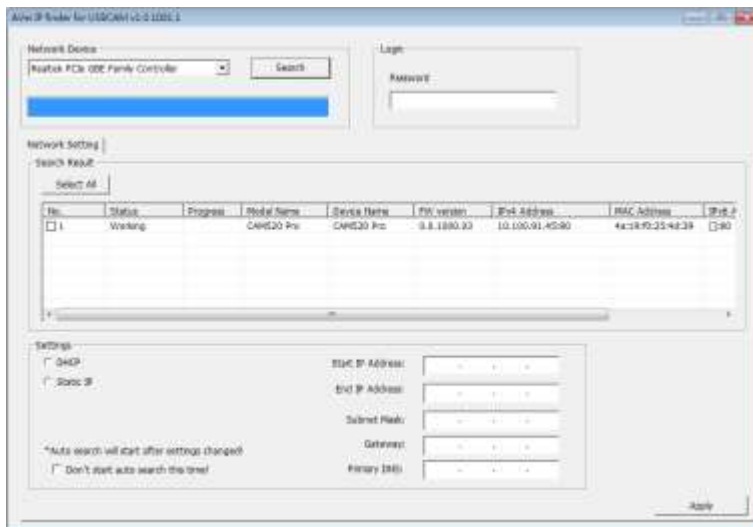
AVer IP Finder を使用してカメラを検索

カメラのIPアドレスを検索する場合、ソフトウェアAVer IP Finderを使用します。以下手順に従って、カメラのIPアドレスを検索してください。

1. <http://jp.aver.com/download-center> からIP Finderをダウンロードします。
2. IP Finderを実行します。
3. 「Search」(検索)をクリックすると、利用可能な全てのデバイスが画面に表示されます。
4. 一覧からカメラを選択します。対応するIPアドレスの一覧が表示されます。
5. カメラのIPアドレスを変更する場合は、「DHCP」または「Static IP」(固定IP)を選択できます。
DHCPはローカルのダイナミックIPサーバーからIPアドレスを取得します。固定IPでは特定のIPアドレスを入力できます。「Apply」(適用)をクリックしてカメラの設定を確定する際、ログイン用パスワードが必要です(デフォルトのパスワードは、ウェブアクセス用パスワードと同じ「aver4321」です)。
6. 「Search」(検索)ボタンをクリックしてカメラを再度スキャンします。
7. 一覧のカメラのIPアドレスをダブルクリックすると、ブラウザを通じてカメラへ接続できます。

[注意] IP Finderがカメラを検索できない場合、以下の作業をお試しください。

- カメラがLANネットワーク上に接続されていることを確認してください。
- カメラとPC(IP Finder)が同一のセグメントに属するようIPアドレスを設定してください。



AVer PTZApp をインストール


AVer PTZApp は、カメラの詳細設定や機器ファームウェアの更新を行うソフトウェアです。

<http://jp.aver.com/download-center> にて AVer PTZApp をダウンロードしてください。

ダウンロード後、ファイルをダブルクリックして画面上の指示に従い、インストールを完了してください。

AVer PTZApp の使用

1. AVer PTZAppをインストールした後、AVer PTZAppアイコンをダブルクリックしてアプリケーションを実行します。
2. ビデオ通話時、AVer PTZApp を使用してカメラのパン、チルト、ズームイン/ズームアウト操作、逆光補正機能をオン/オフし、カメラのホームを設定してスリープ時のプリセット位置を設定できます。詳細はユーザーマニュアルをご参照ください。
3. 追跡モード:ミーティングの参加者全員へ最適なビューを提供するため、人々の顔を自動検出するスマートフレーム機能です。AVer PTZAppから本機能を有効・無効化します。AV「Settings(設定) > Tracking mode(追跡モード) > Auto frame/Manual frame/off(自動フレーム/手動フレーム/オフ)」を選択します。

操作リモコンの  ボタンを 1 秒間押しと、スマートフレーム機能を自動と手動の間で切り替えられます。以下の図に示されるメッセージが画面に表示され、自動または手動のステータスを示します。

【注意】 顔認識(スマートフレーム)を行う場合、参加者はカメラの方向へ顔を向ける必要があります。

4. 上下反転:カメラを上下逆さまに設置する場合、AVer PTZAppで「Flip」(上下反転)機能を有効にすれば、画面が正常に表示(上下が反転した映像が表示)されます。



5. ホットキー操作:ホットキー操作を有効にすると、キーボードのキー組み合わせによるカメラ操作が可能です。デフォルトではオフにされています。



PTZ モードでマウスを PTZ 制御ボタンへ移動させると、ホットキーのヒントが表示されます。

PTZApp のインストール後にホットキー機能が有効にされた場合、次回の PC 起動時に PTZApp が自動的に実行されます。PTZApp がシステムトレイで自動実行されるため、全てのホットキーコマンドを使用できます。



連邦通信委員会(FCC)の無線干渉に関する声明

この機器は、FCC 規定の Part 15 に基づくクラス A デジタル デバイスの制限に準拠していることがテストによって確認済みです。

制限は、住宅地で機器を使用した場合に有害な干渉が起きないようにするための、一定の保護を目的としたものです。この機器は無線周波エネルギーを生成、使用、および放射するため、指示に従わずに取り付けたり使用したりした場合は、有害な干渉を発生させるおそれがあります。

ただし、説明書に従った場合にも、干渉が起きないことを保証するものではありません。

この機器によってラジオやテレビの受信に干渉が発生する場合は(機器の電源をオン/オフすることで確認できます)、次のいずれかの方法で干渉をなくすようにしてください。

- 受信アンテナの向きを変えるか、場所を移動します。
- 機器と受信装置の距離を広げる。
- 受信装置が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続する。
- 販売店またはラジオやテレビの専門技術者に問い合わせる。

警告:

本製品は class A 機器です。屋内環境では、本製品は無線妨害を発生させる可能性があります。

注意

- 規格外の乾電池を使用すると爆発の恐れがあります。
- 使用済みの乾電池は安全かつ適切な方法で廃棄してください。

©2019 AVer Information Inc. All rights reserved.